

青森県石油貯蔵施設立地対策交付金による基金の造成及び処分の状況について

1.基金名称

消防施設整備基金

2.基金事業の概要

当町消防団上北第7分団の消防ポンプ自動車は平成11年に購入して以来20年以上にもわたり最も長く消防活動に使用しており、ポンプ本体の老朽化・経年劣化等により水圧の低下等、消耗の度合いはかなり激しい状態である。このため令和2年度から令和5年度まで、石油貯蔵施設立地対策等交付金事業により基金を造成し、令和6年度において更新し、石油貯蔵施設火災の際には迅速かつ適切な消火活動が可能になるよう消火設備の更なる充実を図るものである。

3.石油貯蔵施設立地対策等交付金による基金の造成及び処分の状況

(単位：円)

	事業費	基金造成額	うち石油貯蔵施設立地対策等交付金額	基金処分量	基金残高
令和2年度	0	4,140,000	4,140,000	0	4,140,000
令和3年度	0	2,050,080	2,050,000	0	6,190,080
令和4年度	0	5,749,123	5,749,000	0	11,939,203
令和5年度	0	6,788,358	6,788,000	0	18,727,561
令和6年度	34,100,000	0	6,655,900	18,727,561	0